

総合大学における
コンバージェンス・アート
新進芸術家等
育成プログラム

主催

大阪大学中之島芸術センター
大阪大学人文学研究科・文学部

共催（学内機関）

D3センター／人間科学研究科
ミュージアム・リンクス（総合芸術博物館、適塾記念センター、アーカイブズ）

「アート×学問」の 未来デザインⅡ

受講生募集



連携

大阪市立科学館、浄るリシアター
公益財団法人吹田市文化振興事業団（メイシアター）
豊中市都市活力部魅力文化創造課
兵庫県立尼崎青少年創造劇場（ピッコロシアター）
公益財団法人箕面市メイブル文化財団

助成

文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（芸術家等人材育成））
独立行政法人日本芸術文化振興会

ごあいさつ

大阪大学中之島芸術センターを舞台にした「アート×学問」の未来デザイン——コンバージェンス・アート新進芸術家等育成プログラムは、2年目を迎えます。このプログラムは、アートを志す人々が、複雑化する現代社会において何を創造し、どのように社会と関わるのかを、芸術と学問の交差点から考え、実践する学びの場です。今年度は、昨年度の自然科学・人文学・情報科学など多様な知との越境的対話をさらに深め、受講生主体の創作・研究・発表へと展開します。AI、VR、デジタル技術、生命、環境、都市といった今日的テーマに向き合いながら、アートが現代社会に新しい問いを投げかける可能性を探ります。コンバージェンス・アートの理念のもと、他者との協働を通して、自らの表現を深め、これからの時代に求められる新しい芸術のかたちを、ともに切り拓いていきます。

プログラム概要

第1期 〈コンパス・プログラム〉

オープニング〈7月25日〔土〕〉

講師による講座全体のオリエンテーション。

★受講生は全員参加。分野選択の相談も受け付けます。

第2期 〈コンバージェンス・スタジオ〉

講座・ワークショップ〈7月～9月〉

創作を支える知識・スキルを学ぶ基礎的かつ実践的なワークショップ・レクチャー。

★全体共通講座

★受講生は各自の興味関心に応じて4つの分野を横断的に受講することができます。

第3期 〈フィールド・フォーカス〉

実践〈10月～12月〉

演劇・音楽・XR・歴史文化遺産の4つに分かれ成果発表に向けた創作を実施します。

★受講生は演劇・音楽・XR・歴史文化遺産の4つのうちから1つの分野を選択します。

★選択した分野以外は聴講のみ可能です。

第4期 〈アート・エコー〉

成果発表〈1月（演劇のみ12月）〉

各分野ごとに公演・展覧会等の形式で約1年にわたる学びの成果発表を行います。

第5期 〈コンパス・プログラム〉

クロージング〈2月23日〔火〕〉

講師・受講生の全員で1年間の学びを振り返ります。

4つの分野ごとの成果を多角的に検討するとともに、双方向的にディスカッションを行います。

年間予定表

2026年

7月	7月 25日 [土]	14:00~17:00	オープニング
	7月 26日 [日]	14:00~16:40	歴史文化遺産①
8月	8月 2日 [日]	14:00~17:00	音楽①
	8月 7日 [金]	19:00~21:00	演劇①
	8月 8日 [土]	10:00~12:00	演劇②
	8月 9日 [日]	14:00~15:30	歴史文化遺産②
	8月 22日 [土]	14:00~17:00	音楽②
	8月 29日 [土]	14:00~16:00	メディアアート①
9月	9月 5日 [土]	14:00~16:00	メディアアート②
	9月 11日 [金]	19:00~21:00	演劇③
	9月 12日 [土]	10:00~12:00	演劇④
	9月 13日 [日]	14:00~15:30	歴史文化遺産③
	9月 19日 [土]	14:00~16:00	メディアアート③
	9月 26日 [土]	14:00~17:00	音楽③
10月	10月 3日 [土]	14:00~16:00	メディアアート④
	10月 10日 [土]	10:30~14:00	音楽④
	10月 10日 [土]	18:00~21:00	演劇⑤
	10月 11日 [日]	10:00~13:00	演劇⑥
	10月 11日 [日]	14:00~16:00	歴史文化遺産④
	10月 18日 [日]	14:00~17:00	音楽⑤
	10月 25日 [日]	14:00~16:00	歴史文化遺産⑤
	10月 31日 [土]	14:00~16:00	メディアアート⑤
11月	11月 7日 [土]	14:00~16:00	メディアアート⑥
	11月 8日 [日]	14:00~16:00	歴史文化遺産⑥
	11月 14日 [土]	18:00~21:00	演劇⑦
	11月 15日 [日]	10:00~13:00	演劇⑧
	11月 18日 [水]	18:30~21:00	音楽⑥
	11月 21日 [土]	14:00~16:00	メディアアート⑦
	11月 22日 [日]	14:00~16:00	歴史文化遺産⑦
	11月 28日 [土]	14:00~17:00	音楽⑦
12月	12月 5日 [土]	14:00~16:00	メディアアート⑧
	12月 6日 [日]	14:00~16:00	歴史文化遺産⑧
	12月 12日 [土]	12:00~15:00	音楽⑧
	12月 13日 [日]	13:00~19:00	演劇⑨
	12月 18日 [金]	演劇成果発表	
	12月 20日 [日]		
	12月 19日 [土]	14:00~16:00	メディアアート⑨
	12月 26日 [土]	14:00~16:00	歴史文化遺産⑨
12月 26日 [土]	14:00~17:00	音楽⑨	

2027年

1月	1月 9日 [土]	音楽成果発表	
	1月 11日 [月]		
	1月 17日 [日]	歴史文化遺産成果発表	
	2月 7日 [日]		
	1月 29日 [金]	メディアアート成果発表	
1月 31日 [日]			
2月	2月 23日 [火]	14:00~17:00	クロージング

仮想劇場の展開：デジタル時代の演劇

演劇



講座概要

本プログラムでは、デジタル技術を応用した新しい舞台表現の創出を目的とし、演出家・俳優・技術者・研究者が共同で「デジタル上演」の制作プロセスを体験・習得します。劇団「エイチエムピー・シアターカンパニー」のメンバーとともに、昨年度実践した「仮想劇場」を土台にバーチャル空間でのデジタル技術を活用した新しい演劇創作に挑みます。独自の発想や技術の持ち込みも歓迎します。俳優・演出・研究・技術など多様な関心をもつ参加者を募り、デジタル時代の身体とメディアの関係を探究しつつ、新しい「仮想劇場」を創ります。

〈具体的な講座内容〉

- ・ 受講生と講師による少人数のチームを編成し、各チームが作品を企画・創作・上演します。
- ・ 初心者から参加可能です。

講師

笠井友仁 (演出家)

サカイヒロト (映像)

エイチエムピー・シアターカンパニーのメンバー

永田靖 (大阪大学中之島芸術センター)

日程

- | | | |
|---|-------------|-------------|
| ① | 8月 7日 [金] | 19:00～21:00 |
| ② | 8月 8日 [土] | 10:00～12:00 |
| ③ | 9月 11日 [金] | 19:00～21:00 |
| ④ | 9月 12日 [土] | 10:00～12:00 |
| ⑤ | 10月 10日 [土] | 18:00～21:00 |
| ⑥ | 10月 11日 [日] | 10:00～13:00 |
| ⑦ | 11月 14日 [土] | 18:00～21:00 |
| ⑧ | 11月 15日 [日] | 10:00～13:00 |
| ⑨ | 12月 13日 [日] | 13:00～19:00 |

成果発表

12月18日 [金]～12月20日 [日]



芸術実践に基づく創造性の理解と異文化理解

音楽



講座概要

このコースでは、学術的な知見に基づきアートを取り巻く現代世界の多様な課題を検討した上で、実践を通して異文化理解と音楽創造を試みます。前半の講義で学んだ考え方やディスカッションの成果に基づきつつ、実践を通じた創造性の理解や他者理解を目指し、それに基づく創造的上演を行います。中之島芸術センターが保管しているインドネシア・ジャワ島のガムランを用いて独自の音と言葉と時間に向き合い、伝統曲・影絵・ダンスの上演と、現代作品の上演に取り組みます。音や時間に対する従来のステレオタイプを問い直すとともに、新たな向き合い方を共有できるような体験を目指します。授業内容は以下の通りです。

〈具体的な講座内容〉

- ・ ジャワ人講師の指導のもとでガムラン伝統曲の演奏と影絵の上演を体験します。
- ・ 作曲家三輪真弘によるガムラン楽器を用いた作品の上演に取り組みます。
- ・ 音の響きと時間を体感するダンスの体験を行います。
- ・ 受講生と講師のディスカッションの成果としてミニコンサートを企画し実施します。

講師

三輪真弘 (作曲家、京都芸術大学文明哲学研究所)

マジカマメジカ

ナナン・アナン・ウィチャクソノ (ジャワ影絵人形遣い・ガムラン演奏家)

西田有里 (ガムラン演奏家)

ハナジョス

ローフィット・イブラヒム (ジャワ影絵人形遣い・ガムラン演奏家)

佐々木宏実 (ガムラン演奏家)

佐久間新 (ジャワ舞踊家・ダンサー)

福岡まどか (大阪大学人間科学研究科)

伊東信宏 (大阪大学中之島芸術センター)

日程

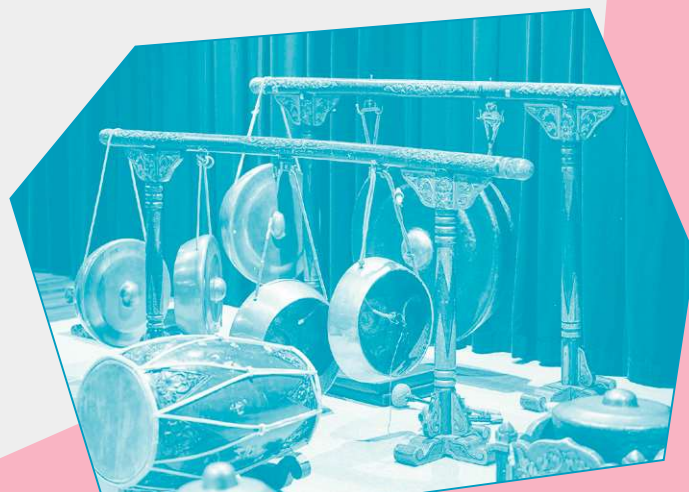
- ① 8月 2日 [日] 14:00～17:00
- ② 8月 22日 [土] 14:00～17:00
- ③ 9月 26日 [土] 14:00～17:00
- ④ 10月 10日 [土] 10:30～14:00
- ⑤ 10月 18日 [日] 14:00～17:00
- ⑥ 11月 18日 [水] 18:30～21:00
- ⑦ 11月 28日 [土] 14:00～17:00
- ⑧ 12月 12日 [土] 12:00～15:00
- ⑨ 12月 26日 [土] 14:00～17:00

[補講]

12月 27日 [日] 14:00～17:00

成果発表

1月9日 [土]～1月11日 [月]



XRを用いた新たな表現 メディアアート



講座概要

XR (VR・AR等の総称) というメディアを活用することで、従来の芸術表現では実現困難であった表現や体験を可能にする方法を学ぶことを目的とします。メディアアートは個々の作家のアイデアや思考する表現を具体化するための「新たな筆」です。特にXRは個人の置かれている個別的な状況を、技術を用いて触覚・視覚等に直接的に作用し、他者に体験・知覚してもらうことができるという点に特色があり、これらは従来の純粹芸術や舞台芸術とは異なる回路を表現者にもたらします。前半では過去の事例を参照しながら、作品制作に向けてプランニングを学びます。後半ではそれをもとに実際に機材を使いながら制作していきます。

〈具体的な講座内容〉

- ・ XRを活用して鑑賞者が直観的に体験できる作品として制作し展覧会を行います。(全体で5作品程度)
- ・ ジャンルを問わず作品制作に興味のある社会人、学生、アーティスト、クリエイターを歓迎します。
- ・ PC操作に不安がない方、授業内で制作を行うため積極的な出席ができる方。

講師

浦西友樹 (大阪大学 D3センター)

安藤英由樹 (大阪芸術大学アートサイエンス学科)

穴戸里帆 (アートコーディネーター)

鄭実香 (プログラマネージャー、大阪音楽大学)

太田朱音 (アシスタント)

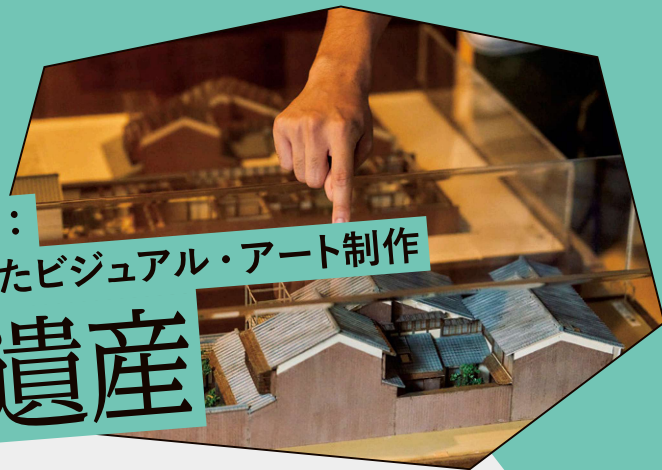
日程

- | | | |
|---|-------------|---------------|
| ① | 8月 29日 [土] | 14:00 ~ 16:00 |
| ② | 9月 5日 [土] | 14:00 ~ 16:00 |
| ③ | 9月 19日 [土] | 14:00 ~ 16:00 |
| ④ | 10月 3日 [土] | 14:00 ~ 16:00 |
| ⑤ | 10月 31日 [土] | 14:00 ~ 16:00 |
| ⑥ | 11月 7日 [土] | 14:00 ~ 16:00 |
| ⑦ | 11月 21日 [土] | 14:00 ~ 16:00 |
| ⑧ | 12月 5日 [土] | 14:00 ~ 16:00 |
| ⑨ | 12月 19日 [土] | 14:00 ~ 16:00 |

成果発表

1月29日 [金] ~ 1月31日 [日]





適塾の精神を可視化する：
歴史文化遺産を題材としたビジュアル・アート制作

歴史文化遺産

講座概要

本講座では長い年月の蓄積をもつ歴史文化遺産の魅力をアートの力で創造的に発信することのできる人材育成をめざします。大阪大学が「精神的源流」と位置づける幕末の蘭学塾「適塾」を題材に、文化遺産の「可視化」の多面的アプローチを学びます。前半の3回は演劇を中心とした「宣伝美術」専門家から講師それぞれが得意とする写真、映像、イラスト、タイポグラフィ等を用い制作の具体的な過程や意義を学びます。後半の6回では適塾を実際に訪れリサーチを行うとともに、講師の指導のもと受講生各自が「適塾」を題材に作品制作に取り組みます。最後に成果発表として適塾で展覧会を実施し講評会を行います。

〈具体的な講座内容〉

- ・ 歴史や文化を理解し、広く発信するためのビジュアル表現（写真、映像、フライヤー、ポスター、デザイン等）の手法を学びます。
- ・ PC操作スキルがあることが望ましい。

講師

堀川高志（宣伝美術家、宣伝写真家、フォト&ビデオグラファー）

チャーハン・ラモン（宣伝美術家、デザイナー、イラストレーター、演出家）

山口良太（宣伝美術家、アートディレクター、グラフィックデザイナー）

松永和浩（大阪大学適塾記念センター）

日程

①	7月 26日 [日]	14:00～16:40
②	8月 9日 [日]	14:00～15:30
③	9月 13日 [日]	14:00～15:30
④	10月 11日 [日]	14:00～16:00
⑤	10月 25日 [日]	14:00～16:00
⑥	11月 8日 [日]	14:00～16:00
⑦	11月 22日 [日]	14:00～16:00
⑧	12月 6日 [日]	14:00～16:00
⑨	12月 26日 [土]	14:00～16:00

成果発表

1月17日 [日]～2月7日 [日]



令和8年度 応募要項

大阪大学中之島芸術センターでは、大阪大学の多様な学問領域を横断的に取り入れる新しい芸術を創出すべく、社会人芸術家育成プログラムを実施します。多様な芸術文化への深い理解を備え、最新の学問との学際的な融合を実現する力を持ち、複雑化する社会課題に取り組める芸術家の育成を目指します。

対象者

- 1) 18歳以上（高校生不可）
- 2) ・未来における新しい融合的なアートのあり方に関心があり、将来的に芸術家としての活動を志す人
 - ・アート・プロデューサー、ディレクター等の文化芸術全般の企画制作に従事する人
 - ・芸術関連諸機関に従事しており将来アートに関わる何らかの表現活動を志す人
 - ・将来的にこれらの仕事に従事したいと考えている人

定 員 30名程度

受 講 料 1万5千円（通年）

実施期間 2026年7月25日〔土〕～2027年2月23日〔火〕

実施場所 大阪大学中之島芸術センター

応募締切 2026年6月30日〔火〕

選考結果 メール又は電話にて7月中旬までに通知します。

選考課題 小論文 ①志望動機 ②このプログラムを通じて実現したいこと（各200字程度）

応募方法

応募フォームよりお申込みください。（メール応募不可）

※本講座は対面受講を前提とします。

※提出いただいた課題の内容をはじめ、これまでのご経験やスキル、適性などを含め、総合的に選考させていただきます。また、選考結果およびその理由に関するお問い合わせには一切応じかねます。

※合理的配慮を要する場合、備考欄にご記入ください。



応募フォーム

お問い合わせ

大阪大学中之島芸術センター「新進芸術家等育成プログラム事務局」まで、Emailにてお問い合わせください。（adm.convergence.art@ml.office.osaka-u.ac.jp）

件名に「コンバージェンス・アート お問い合わせ」を入れてください。



大阪大学中之島芸術センター



文化庁

主催＝大阪大学中之島芸術センター、大阪大学人文学研究科・文学部 共催（学内機関）＝D3センター、人間科学研究科、ミュージアム・リンクス（総合学術博物館、適塾記念センター、アーカイブズ） 連携＝大阪市立科学館、浄るリシアター、公益財団法人吹田市文化振興事業団（メイシアター）、豊中市都市活力部魅力文化創造課、兵庫県立尼崎青少年創造劇場（ピッコロシアター）、公益財団法人箕面市メイプル文化財団

助成＝文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（芸術家等人材育成））独立行政法人日本芸術文化振興会